

(様式1)

山 教 総 第 1239 号

令 和 6 年 1 月 11 日

文部科学大臣 殿

山陽小野田市長 藤田 剛二

施設整備計画の事後評価について

学校施設環境改善交付金交付要綱第8に基づき、下記のとおり施設整備計画の目標の達成状況に係る評価（事後評価）の結果を報告します。

1. 施設整備計画の名称

山陽小野田市公立学校等施設整備計画

2. 計画期間

令和4年度（1年間）

（担当）

山陽小野田市教育委員会教育総務課（熊野）

住所：山口県山陽小野田市日の出1-1-1

電話：0836-82-1208

メール：k-soumu@city.sanyo-onoda.lg.jp

(様式2)

3. 事後評価の実施

(1) 実施時期

令和5年8月29日 評価会議開催
令和5年10月11日 評価会議開催
令和5年12月20日 評価結果を決定

(2) 評価の方法

・学識経験者による教育に関する事務の点検及び評価に関する会議において評価を行う。教育委員会の決定により3名の有識者による会議を設置する。会議は以下のスケジュールで3回開催し客観的に評価し、公表する。
第1回会議では、実施したすべての事業の説明を行い、点検・評価する事業の選定を行う。
第2回会議では、選定された事業の詳細な説明を担当課から行う。
第3回会議では、学識経験者より選定事業の評価をいただく。
・活動指標又は成果指標を設定し、事業の成果を定量的に把握し、評価する。

4. 総合的な所見

施設整備計画の目標は達成できた。
厚狭中学校大規模改造(トイレ)においては、教室棟の和式トイレを全て洋式トイレに改修し、合わせて床を乾式床とし、生徒の教育環境の改善を図ることができた。

5. 各目標の達成状況

(1) 公立の義務教育諸学校等施設の老朽化対策を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(2) 地震、津波等の災害に備えるための整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(3) 防犯対策など安全性の確保を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(4) 教育環境の質的な向上を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した ✓ 達成できなかった

【所見】

生徒の教育環境向上のため厚狭中学校生徒棟のトイレを洋式に改修することができた。

(5) 施設の特性に配慮した教育環境の充実を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

6. 改築後の危険建物等のとりこわし状況

(様式3)

7. 事業ごとの実施状況

学校等の名称	目標	事業区分	整備方針				事業完了 年月日	(実施しなかった場合) 未実施の理由・今後の対応予定等	備考 (改築事業は、旧施設の とりこわし時期を明記)
			事業単位	建物 区分	構造 区分	全事業期間 (契約～完成)			
厚狭中学校	(4)	07	大規模改造(トイレ)	校	-	R4.7～R4.11	R4.11.18		